

令和6年度優秀映画鑑賞推進事業

パストラル

# 名画劇場

2024年

10月5日 土

岩国市周東文化会館  
(周東パストラルホール)

入場料【全席自由】500円

※チケット1枚で2作ともご覧いただけます。  
※本公演の友の会割引はございません。

## プレイガイド

岩国市周東文化会館、岩国市役所1階売店 Y ショップ  
総合センター-日向 (教育委員会周東支所)  
総合センター-奏 (教育委員会玖珂担当)



## 1作目 Wの悲劇

[1984年 角川春樹事務所]

開演13:00 (開場12:30)

[出演者]

薬師丸ひろ子	志方亜紀子	仲谷昇
世良公則	三田村邦彦	梨元勝
三田佳子	清水紘治	
高木美保	蜷川幸雄	

(カラー/アメリカン・ビスタ/モノラル / 109分)



## 2作目 ニンゲン合格

[1999年 大映]

開演15:05 (開場14:55)

[出演者]

西島秀俊	麻生久美子	大杉漣
りりィ	役所広司	洞口依子
菅田俊	哀川翔	

(カラー/アメリカン・ビスタ/ドルビー-SR / 109分)

主催: 周東文化協会、岩国市周東文化会館、国立映画アーカイブ  
特別協力: 文化庁、一般社団法人日本映画製作者連盟  
全国興行生活衛生同業組合連合会、株式会社 KADOKAWA  
協力: 株式会社オ-エムシ-  
後援: 岩国市、岩国市教育委員会



お問合せ  
岩国市周東文化会館 (9:00 ~ 17:00 / 月曜休館)  
〒742-0416 岩国市周東町用田 10137-8  
TEL: 0827-84-1400

パストラルホール  
ホームページ



# PASTORAL HALL



# Wの悲劇

[1984年 角川春樹事務所]  
(カラー/アメリカン・ビスタ/モノラル/109分)

デビュー作『野生の証明』(1978、佐藤純彌監督)で13歳にして一躍トップアイドルになった薬師丸ひろ子が、感情の微妙な動きまで熟視した長回しによる演出のなかで、大人の役者への新境地を開いた作品。その年の映画賞を多数受賞し、澤井信一郎監督の代表作にもなった。劇団の若い研究生が、看板女優からスキャンダルの身代わりを引き受けたことから、舞台「Wの悲劇」の主役の座を得る。夏樹静子の原作を劇中劇にし、薬師丸ひろ子とヒロイン、ヒロインが演じる劇中劇の少女の三者を重層化した脚本の妙や、蜷川幸雄をはじめ多数の演劇人や芸能リポーターの梨元勝らの登場など、虚構と現実を融合させた濃密な演出が高く評価された。薬師丸ひろ子が歌う主題歌も大ヒットした、1980年代日本映画を代表する一本。

## [出演者]

三田静香 薬師丸ひろ子 五代淳 三田村邦彦  
森口昭夫 世良公則 嶺田秀夫 清水紘治  
羽鳥翔 三田佳子 安部幸雄 蜷川幸雄  
菊地かおり 高木美保 堂原良造 仲谷昇  
宮下君子 志方亜紀子 芸能レポーター 梨元勝

## [スタッフ]

原作 夏樹静子 照明 渡辺三雄  
脚本 荒井晴彦 録音 橋本文雄  
脚本・監督 澤井信一郎 音楽 久石譲  
撮影 仙元誠三 美術 桑名忠之

# ニンゲン合格

[1999年 大映]  
(カラー/アメリカン・ビスタ/ドルビー-SR/109分)

『ドライブ・マイ・カー』(2021、濱口竜介監督)で、全米批評家協会賞主演男優賞に輝くなど、世界的にも注目を集める西島秀俊の27歳のときの主演作。西島演じる豊は、中学生の時に遭った交通事故による10年間の昏睡状態から奇跡的に目覚める。しかし、家族は離散しており、父の大学時代の友人で、廃棄物回収業者の岩雄が面倒をみることに。豊はもう一度みんなで暮らすことを求め、家族で開いていたポニー牧場を再建しようとする。スリラーやアクションの斬新な演出が評価されていた黒沢清監督による、初の本格的な家族ドラマ。人物が壁の染みのように見えるまで照明を抑えたシーンなど、冒険的な演出が冴える。人間がそこに存在していること自体の不思議さと不気味さにまで立ち戻り、家族の意味を根源的に問い直した一本。

## [出演者]

吉井豊 西島秀俊 藤森岩雄 役所広司  
母 幸子 りりィ 加崎 哀川翔  
父 真一郎 菅田俊 室田 大杉漣  
妹 千鶴 麻生久美子 ミキ 洞口依子

## [スタッフ]

脚本・監督 黒沢清 音楽 ゲイリー芦屋  
撮影 林淳一郎 美術 丸尾知行  
照明 豊見山明長  
録音 井家真紀夫

	開場	開演	終演(予定)
1作目	12:30	13:00	14:49
2作目	14:55	15:05	16:54

会場内での写真撮影、録画、録音はできません。  
会場内でのご飲食、喫煙も固くお断りいたします。